

GAKU ねっとと企画 講演会

「学校に行けない子どもたちと発達障がい」

～教育と福祉そして地域連携の大切さを考える

福岡市の公立中学校で 38 年間教員を務め、不登校生とその家族が交流する会を 4 ヶ所で立ち上げた木村素也さん。これまで出会った不登校の子ども達の中に「発達障がい」のある子ども達がありました。そういった子どもたちの不登校に私たちはどのように向き合うべきか、木村さんのこれまでの実践からお話をさせていただきます。

講師：ぼちぼちの会（不登校生の保護者会） 会長 木村 素也氏

期日：平成 28 年 6 月 4 日（土）

時間：13：30～15：00（講演会）

15：00～16：00（茶話会）

場所：赤間地区コミュニティセンター AB 会議室

参加費：無料

木村さんの著書：

「不登校支援の輪をつなげよう」



不登校の子どもへの支援について
まとめた本を出版した木村素也さん
（WAMNET より抜粋）



「GAKU（がく）ねっと」とは

私たち「GAKU ねっと」は、障がいのある子ども達を支援するグループです。

メンバーは教育関係者、NPO 団体、保護者、福祉事業者など子ども達を支える様々な立場の人たちで構成されます。

GAKU ねっとでは特に「教育と福祉の連携」を大切に考えています。

障がいのある子ども達の成長をサポートする為の環境づくりや共生社会の実現を目指して教育や福祉、そして地域の人たちと共に学び、顔の見える関係づくりを目的としています。

～主催：GAKU ねっと～